

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
北九州市	啓発・広報	障害者の福祉ガイドの作成 (障害福祉課)	昭和52年度	2,625	本市の福祉施策を障害者及び一般市民に理解してもらうため、ガイドブックを作成し配布する
	生活支援	重度心身障害者介護見舞金 (障害福祉課)	昭和48年度	11,324	重度心身障害者を介護している者に対し、経済的負担の軽減を図るため、介護見舞金を支給する (支給月額10,550円、年4回支払)
		外国人重度障害者等給付金 (障害福祉課)	平成7年度	19,845	障害基礎年金を支給されていない在日外国人の重度障害者及び高齢者に対し、給付金を支給する (障害者:支給月額36,000円、年4回支払) (高齢者:支給月額10,000円、年4回支払)
		地域生活移行促進事業 (障害福祉課)	平成21年度	18,696	新たにグループホーム等を開設する法人に対して、初度設備等に要する費用を補助する(旧:グループホーム等施設設備補助事業H18~) 施設等から退所若しくは家庭から自立して、グループホーム等での生活や地域での一人暮らしを始めようとする障害者を対象とした宿泊体験事業を実施する法人に対して補助金を交付する(旧:地域生活移行体験補助事業H19~)
		グループホーム等地域生活移行支援補助事業 (障害福祉課)	平成19年度	9,576	長期間、施設等に入所している障害者の地域生活を促進するために、障害者が地域での生活に慣れるまでの間、グループホーム等を運営する法人に対して運営費の助成を行う (最大3年間)
		北九州市精神障害者授産施設等通所者交通費助成 (障害福祉課)	平成15年度	4,993	公共交通機関を利用して授産施設等に通所する精神障害者を対象に、経済的負担の軽減及び自立と社会参加の促進を目的として、通所に係る交通費の一部を助成する
		障害者相談支援事業業務委託事業 (障害福祉課)	平成8年度	105,725	障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする
		自立支援協議会 (障害福祉課)	平成19年度	7,004	障害者等が、自立した日常生活を営むことができるようにするため、指定相談支援事業者の中立・公平性の確保のほか、障害者の地域生活への移行や、障害者自立支援法では支援できない障害者のための社会資源の開発・改善等を推進する
		すこやか住宅改造助成事業 (障害福祉課)	平成8年度	6,695	障害者等がいる世帯に対し、住宅を障害者等の住居に適するよう改良するための経費の一部を助成することにより、障害者の自立を支援するとともに、家族等介護者の負担を軽減する
		ピアカウンセリング事業 (障害福祉課)	平成19年度	1,679	同じ障害や問題を抱える障害者が、仲間の立場から日常的に相談を受けることにより、精神的なサポートを行い、自立生活のための情報提供や生活技術を習得する機会の提供等を行う
		身体障害者相談員設置事業 (障害福祉課)	昭和42年度	3,269	身体障害者の更生援護の相談に応じ、必要な指導を行うとともに、身体障害者の地域活動の推進、関係機関の業務に対する協力、援護思想の普及等福祉の増進を図ることを目的とする ※平成21年度より知的障害者相談員設置事業と統合
		障害児(者)療育支援事業 (障害福祉課)	平成8年度	39,245	在宅障害児の地域における生活を支えるため、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる療育機能の充実を図るとともに、これらの療育機能を支援する市域における療育機能との重層的な連携を図り、障害児の福祉の向上を図るもの
		精神障害者地域移行支援事業 (障害福祉課)	平成20年度	7,400	精神科病院に入院している精神障害者のうち、症状が安定しており、受け入れ条件が整えば、退院可能である者に対し、円滑な地域移行を図るためにも必要な支援を行う

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
北九州市	生活支援	高次脳機能障害支援ネットワーク体制整備事業 (障害福祉課)	平成14年度	935	高次脳機能障害を持つ方の社会復帰促進を図るため、福岡県が主体となり配置された支援コーディネーターを中心に、関係機関と連携しながら、相談内容に応じた支援の検討や、受入施設等への技術研修を行う
		障害者スポーツ協会補助事業 (障害福祉課)	平成元年度	3,000	障害者スポーツ協会の充実を図るため運営費の一部を補助するもの
		知的障害者生活支援事業 (障害福祉課)	平成5年度	5,192	知的障害者生活支援センターを設け、地域において単身生活をしている知的障害者の生活上の相談に応じ、助言を与えるなど地域生活に必要な支援を行うことにより、知的障害者の地域生活の安定と福祉の向上を図る
		重度障害者タクシー運賃助成事業 (障害福祉課)	昭和63年度	85,577	在宅の重度障害者に対し、その方が利用するタクシーの乗車運賃の一部を助成することにより、社会参加を促進するとともに、福祉の増進を図る (初乗り料金相当額を一月あたり4回分まで)
		リフトバス運行事業 (障害福祉課)	昭和49年度	11,970	心身障害者(児)のグループによる活動・外出を支援し、社会参加を促進するため、リフト付バスを運行する
	雇用・就業	障害者小規模共同作業所運営費補助 (障害福祉課)	平成2年度	146,292	在宅障害者の社会参加を促進するため、小規模共同作業所に対して、運営費を補助する
		北九州市障害者就労支援センター事業 (障害福祉課)	平成19年度	21,650	障害のある人が働くことを通じて社会を構成し、社会を支える一人の人間として、自尊心と自立心をもって暮らすことができるよう、企業・福祉・教育等の関係機関と連携して、働く意欲のある障害者がその能力を活かすための総合的な支援拠点として「北九州障害者しごとサポートセンター」を設置
		「障害者の店」運営補助事業 (障害福祉課)	平成20年度	9,600	障害のある人が作った授産製品を手軽に市民に購入してもらうことによって、授産製品の広い浸透を図り、また売れる商品作りの研究や作業所等に通う障害者の工賃アップを図るもの
	国際協力	北九州チャンピオンズカップ国際車椅子バスケットボール大会等開催事業 (障害福祉課)	平成15年度	27,000	海外から3チーム及び国内から1チームの計4チームによる車椅子バスケットボール大会を通じて、障害者に対する理解・知識を深めるとともに、国際交流、市民参加意識の高揚を図る また、全日本ブロック選抜車椅子バスケットボール選手権大会を同時開催することにより、国内の車椅子バスケットボールの競技力の向上や障害者スポーツの振興を図る